

<h1 style="margin: 0;">松尾育成会だより</h1>	<p>平成10年度 第 1号 松尾青少年健全育成会 広 報 部</p>
--------------------------------------	---

育成会広報第一号
発行によせて

育成会長 遠山安實

青少年の問題行動が大きくなり、家庭・学校・地域社会の在り方が取りざたされるこの頃、長野県下「地域の子どもは地域が育てる」をテーマとして取り組んでいます。

当地区でも補導委員会の巡回補導活動・環境浄化活動等、また、「子どもスポーツクラブ・教室」「地区児童会・生徒会活動」を中心に据えて活動して来ましたが、一歩進めた活動の必要性が話題になり、支部長会を文化部（藤澤座等文化活動）・行事部（児童・生徒の縦のつながりを考えた行事）の二つに分けて活動提供等の三つに分けて活動に取り組むことにしました。

育成会は青少年の健全育成に向けて家庭・学校・地域が育成の在り方・青少年にとっとして良い環境創りの核として活動を進めて参りたいと考えています。

しかし、青少年の育成に係る団体は他にも幾つかあります。各会の横のつながりをつくり、連絡を密にしな

集団活動の中で
切磋琢磨する
子どもにも

松尾小学校長 塩沢正人

春を待つ必要を感じます。松尾地区の皆さんのご理解とご協力をいただき、推進して参りたいと思っております。ご指導の程宜しくお願い致します。ご意見、お気付きの点がございましたら事務局（支所内）までお願い致します。

厳冬のなか、冬芽は春を待ちながらひたすらにその準備をしております。本校においても、八四〇名の児童が、人生の春をめざしてそれぞれに美しく輝きたいと、ひたむきな努力をしております。

本校の学校目標は「まけるな」です。これは六代校長の倉科斧吉から連綿と継承されている校訓です。

不撓不屈の心を持ち、友達と仲良くしながら自らを律しなさいと教えています。これを学校目標に、集団活動の中で強調しながら自己研鑽を積み重ねてまいります。

松尾地区はまだ農村の元風景が残る情緒があります。ま

た、八幡様・松尾城址や古墳等ゆかしい文化遺産と、天龍川や水田などの自然が豊かに残る地域です。

この優れた地域教材を、校外で実際に体験することを通して、生きた知恵を学ぼうと一昨年より積極的に導入しております。ドロコンになって体得する活動を通して、豊かな感性を磨くとともに、働く人々の姿に感動し、友を大切に「ふるさとを愛する」教育を推し進めたいと思っております。

松尾地区は明治の学制以来地域ぐるみで学校教育を支えるのだからという風が長い伝統となっており、

現在その中核を担っていただいて育成会として、児童の健全育成のために、今まで数多くのご支援をいただいていることに厚く感謝を申し上げます。

また、青少年を取りまく環境はますます劣化の様相を呈しておりますが、地域環境の浄化にご尽力いただき、全て児童がすこやかに成長できるように今後とも格別なるご指導・ご支援をお願い申し上げます。

貴会の隆盛を祈念致します。



問3 携帯電話

(1) 『携帯電話を持たせていますか？』

○持たせている				○持たせていない			
(A) 0	(B) 0	(C) 3	計 3	(A) 93	(B) 95	(C) 47	計 235

[持たせている理由は]

	(A)	(B)	(C)		(A)	(B)	(C)
①生徒会で遅くなる			2	③無解答			36
②アルバイトで買う			1	④			

(2) 高校生が電車や歩きながら電話をしている姿を見掛けます。どう思いますか。

解答者	幼保 (A)	小学 (B)	中学 (C)	計 (%)
①友達付き合いの中で大事な事。使用もやむをえない。	0	0	0	0 (0)
②行動範囲が広がり友達との意思の通じ合いは大切。指導して	4	0	1	5 (2)
③使い方をきちんとして使用できれば良い。	30	23	17	70 (25)
④まだ学生である。親がしっかり指導すべきだ。	36	36	35	107 (38)
⑤持たせることに問題がある。親がしっかりすべきだ。	26	33	29	88 (31)
⑥その他	6	3	1	10 (4)

(3) 『高校生にテレクラについての実態調査をしたら、女性の20%が経験あり、10%が待ち合わせ等の経験があると言います。どう思いますか。』

解答者	幼保 (A)	小学 (B)	中学 (C)	計 (%)
①テレクラ制度上許されない。条例を作って禁止すべき	27	44	36	107 (44)
②住民パワーで強く働き掛けしていく活動を	1	15	16	32 (13)
③情報化社会である。たえらるる教育を家庭ですべきだ。	21	35	29	85 (35)
④学校がすべきだ。	1	1	2	4 (2)
⑤興味本位に手を出したがる年頃自分の判断で行動すれば良い。	2	2	2	6 (2)
⑥(利用する大人の問題・両方で指導を・いけない理由を指導等その他)	8	1	3	12 (5)

問4 「青少年が深夜グループで出歩く」と聞きます。どうしたら良いと思いますか。

解答者	幼保 (A)	小学 (B)	中学 (C)	計 (%)
①夕涼み、疲れを取り、ストレス解消になる。大目に見るべき	1	1	0	2 (0)
②一種のレクリエーション。そっと見守ってやれば良い。	4	1	2	7 (2)
③深夜の外出は非行のもと。家庭で厳しく指導すべきだ。	73	73	61	207 (72)
④育成会等が巡回して指導に当たれば良い。	14	10	6	30 (11)
⑤(親は何している・親がしっかりして・迷惑をかけなければ良い等)	13	12	8	33 (12)
⑥無解答	5	0	3	8 (3)

常々今の青少年の指導の在り方に（家庭・学校・地域での）疑問を持っていました。これを機会に三者が啓発し合い、子どもたちの住みやすい環境をつくる必要があると思います。子どもを育てる一番の基本は、自立心を持たせ、自分自身で物事の善し悪しを判断できるようにすることではないでしょうか。親の子離れ、子どもの自立。これが大事だと思います。育成会の活躍を期待します。 (保護者からのご意見)

【問1】『万引は増加傾向にあると言います。どのようにお考えでしょうか。』

解答者	幼保(A)	小学(B)	中学(C)	計 (%)
①万引きは犯罪である。絶対に許されない。家で厳しく指導を	22	27	24	73 (25)
②学校の道徳教育等集団の中で善悪の判断の出来る子供に	7	1	4	12 (4)
③小さい頃からお金に対する価値観を持たせておけば非行には走らない	4	0	8	12 (4)
④善悪の判断のできる子供に育てるべく家庭で折りにふれ指導を	68	62	47	177 (61)
⑤青少年の不安定な時期の行動。自分で反省できるようにすればよい	0	1	2	3 (1)
⑥起きてしまえば仕方ない。お金を払い以後起きないように指導を	0	1	0	1 (0)
⑦その他	6	3	3	12 (4)

【問2】『生活習慣・躾等、どのように指導されていますか。』

(1) 躾の指導はどのようにされていますか。

解答者	幼保(A)	小学(B)	中学(C)	計 (%)
①ほとんど叱ることはない。	4	5	7	16 (6)
②子どものことである。叱らない。	1	0	0	1 (0)
③叱るほうが多い。	55	61	44	160 (58)
④たたたく事もある。	26	13	5	44 (16)
⑤躾は厳しいほうが良い。	17	15	21	53 (19)
⑥叱るしたたく	1	0	0	1 (0)

(2) 『どんな時に叱りますか。』(幼・保(A)・小学(B)・中学(C))

項目	幼保A	小学B	中学C	計%
(1)約束をやぶった	62	23	24	109 (40)
(2)迷惑をかけたとき・自分勝手な行動	59	14	23	96 (35)
(3)嘘をつく	6	21	10	37 (14)
(4)やらなければいけない事をしない	0	16	11	27 (10)
(5)親の言う事を聞かない	9	24	3	36 (13)
(6)時間のけじめが出来ないとき	0	6	18	24 (9)
(7)片付けが出来ない 整理整頓	10	14	5	29 (11)
(8)宿題をしない時・勉強をしない	0	7	9	16 (6)
(9)食事の態度が悪い	17	8	4	29 (11)
(10)挨拶が出来ない	6	3	8	17 (6)
(11)悪い事をした(悪いと認めない)	14	0	11	25 (9)
(12)兄弟けんか	11	6	4	21 (8)
(13)言葉使いの悪いとき	6	0	8	14 (5)
(14)返事の出来ない・悪いことをした	8	4	3	15 (6)
(15)兄弟・友達を思いやれないとき	7	6	0	13 (5)
(16)生活習慣・姿勢・行儀	6	0	4	10 (4)
(17)物を大切にしない・食べ物	5	2	0	7 (3)
(18)危険な事をしたとき	16	0	3	19 (7)

松尾地区少年補導委員会の活動を紹介します。基本方針の中に「市民の理解と協力を得ながら、犯罪・不良行為の早期発見と「愛の一声」による適切な指導助言・環境浄化活動等を積極的に展開するほか、適時広報活動により少年達の反省と自覚を促すよう努める」とあります。活動目標の一つとして、非行の起りやすい場所、遊戯場、映画館、飲食店、コンビニ、繁華街、盛り場、公園等の巡回指導を重点的に進める。松尾地区は十六人の補導員を四班に分け、各班が年間十回巡回するので週一回は、どこかの班が二時間以上の巡回実施し、有害な巡回活動、放置自転車、有害図書、児童販売機対策等の調査、児童関与団体等の連携を図り活動を進めています。環境が好ましくありません。「大人が家庭・学校・職場・地域社会」を合わせ、青少年の健全育成を推進しましょう。青少年の「たまり場」が、青少年の健康を脅かすおそれがあります。ご協力を宜しくお願いします。

会長 熊谷哲夫

少年補導委員会
活動紹介

平成10年度 地区児童会 長年に渡る奉仕活動

地区	活動内容	回数	開始時期	備考
上溝	上溝児童公園清掃活動	児童(役員)月 2回	昭和43年	(30年間)
水城	天神様・分館清掃活動	児童全員 月 2回	昭和 年	(年間)
新井	弁天神社境内の清掃	児童全員 月 2回	昭和 年	(年間)
明	分館・明公園清掃活動	児童全員 月 2回	昭和47年	(年間)
清水	金山様境内清掃活動	児童全員 月 2回	昭和 年	(年間)
城	集会所の清掃活動	高学年児童 月 2回	昭和 年	(年間)
八幡	八幡様・郷公園清掃活動	児童全員 月 2回	昭和 年	(年間)
代田	城跡廻・神社清掃活動	高学年(額) 月 2回	昭和 年	(年間)
毛賀	毛賀諏訪神社境内清掃	児童全員 月 2回	昭和 年	(年間)
龍台	常盤台公園	4,5,6 年PTA 月 2回	昭和 年	(年間)

(平成10年度報告された活動)開始年度が不明です。分かりましたら教えて下さい。

本年度育成会では松尾地区の行動が話題になって、最近の青少年の行動から多くの年齢層の意見が聞かれました。アンケートの結果、多くの保護者の皆さんに協力願っています。アンケートの結果、多くの保護者の皆さんに協力願っています。アンケートの結果、多くの保護者の皆さんに協力願っています。

出たアンケート
のまとめ報告

多様な意見が

平成10年 アンケートのまとめ

松尾地区育成会				
在席数	保・幼(A) 148名	小学(B) 136名	中学(C) 152名	計 436名
解答者	107 (73%)	95 (70%)	86 (56%)	288名 66%
父	4	11	10	25 9%
母	90	79	76	245 85%
祖父母[父母]	2 [11]	[5]		2 [16] 6%